

令和6年度の運営目標

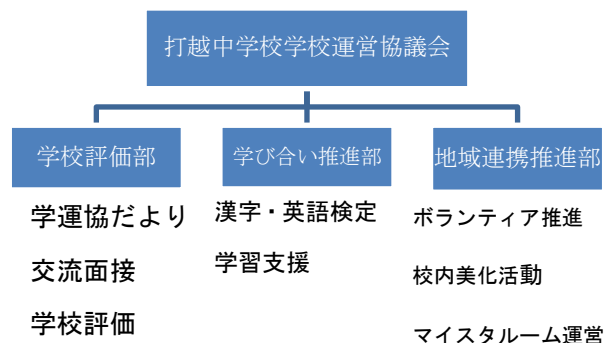
運営体制

○学校運営に係る協議

- ・学校運営協議会を定期的に行い、教職員との面接交流を通じて、家庭・地域社会と連携した学び合いを重視した学校づくりを推進する。
- ・教育目標の「自ら考え、学ぶ人」「理解し合い、協力する人」「健康で心の豊かな人」をめざして、学校・家庭・地域の協働を推進する。

○教育活動に係る支援

- ・実用英語技能検定等の各種検定試験を実施するとともに、授業の学習支援を行い、学力の向上を推進する。
- ・放課後学習教室（マイスタールーム）の運営を進めることで、放課後の居場所づくりと生徒の学力向上を支援する。



特色ある取り組み

○学校運営協議会での協議に関すること

・部活動の在り方に関する協議

「八王子市の部活動改革」に基づき、今後の部活動の指導体制等についての協議を進めた。現行の部活動の縮小、再編を進めるにあたり、意見を提案するだけでなく、受け入れクラブチームの情報交換、児童生徒、保護者、地域への周知の方法など細かい点について協議、アドバイスした。

・学校運営に関する協議

ボランティア活動、放課後学習教室（マイスタールーム）、検定業務など多岐にわたる活動について協議を進めた。

○教育活動に係る支援及び地域と連携した取組に関すること

・地域と連携した総合防災訓練の実施

これまで、各町会自治会、学校と個々に防災訓練を行い、学校と地域が連携した総合防災訓練「地域と共に・打越中防災フェスタ」を実施してきた。学校と学校運営協議会が主体となり、各町会自治会、青少対由井東地区委員会、打越中学校区の小学校、PTA、関係各機関が連携して行ってきた。

コロナ禍で途切れたこれらの伝統を再開させるべく、今年度は学校運営協議会、市防災課、消防署、各町内会とともに、「防災フェスタ」を実施した。中学生の防災意識を高めるとともに、地域の方と一緒に訓練を行い、交流を深めることで、地域の一員であることの自覚を促し、万が一の災害時に中学生が少しでも地域の力となれるようにすることをねらいとし、この取組を企画・実施している。

・漢字・英語・数学検定の実施

学校運営協議会の主催で漢字検定、英語検定、数学検定を実施している。また、由井第一小学校とも合同で漢字検定を実施している。

・学習支援

授業の学習や実技教科の実習、放課後補習の人材支援を行っている。放課後学習教室（マイスタールーム）として、毎週月曜日の放課後に教室を開放して落ち着いて学習できる環境を整えている。

・ボランティア活動の推進

平成29年度より、ボランティアカードを導入し、地域の行事や活動への打越中学生の積極的な参加を促している。生徒の地域貢献に対する意識も高まり、地域ボランティアへの参加も増えてきた。特に青少対主催のクリーン活動では、部活動単位で毎回100名を超える生徒の参加があり、自主的に地域に貢献しようという意欲の高まりがみられた。

・評価活動

学校生活アンケートやいじめアンケート等の各種アンケート、学校評価等を分析し、課題や成果の確認を行うことで、学校改善に向けて協議を行う。また、各学年の学力調査の結果を分析し、生徒の学力の達成状況を把握することで、課題や改善点を整理する。



<クリーン活動>